

学科名	演劇スタッフ科
コース名	
授業科目	スタッフワークショップ3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	240
単位数	8
担当教員	寺嶋陽子・山田岳史・山本浩二・増田有示
実務経験	有
実務経験職種	美術、大道具、舞台監督、音響
授業概要	界へと進み、身に着けておかなければいけないスタッフワークを実習する。1年次に学んだことが落とし込まれているかの確認をしながら、よりプラッシュアップされた内容を学ぶ。
到達目標	前期での実習成果が学生の就職活動において大きな比重を占めるので、積極的に行い、高い意識をもつ。実習課題や製作物、レポートといったものは、各学生が記録し保管する。そうすることにより慌てることのない就職活動にもつながり、継続することを目標とし各々のスタッフワークの修練度を確認する。実習日を利用してインターンシップ活動も行えるので、社会に出て、仕込みからリハーサル、本番公演を行うことにより実践力を身に付ける
授業方法	学生が、より業界での仕事を念頭においた実習内容となり自身の意識も進路に向けたものとしスタッフワークを身に付ける。実習にのぞむ姿勢も、社会にて協働するということを念頭におきルールやマナーもスタッフワークの一環であるという認識をもつ。実習課題は記録し、それが就職活動において資料や自己PRになるので、完成度や精度を意識したものを制作していく。企業研究も並行し目指す分野や企業のニーズに沿ったものの実習内容とする
成績評価方法	各セクションのを、落とし込んでいるか。課題を総合的に評価する
履修上の注意	前期で行う実習成果が就職活動やインターンシップに大きく影響してくることを意識する。 希望する企業を明確にし実習を通して傾向と対策を立てられるとよい。 作業しやすい服装・実習ジャンパー着用。
教科書・教材	必要時に応じて資料を配布する。また練習問題等も配布する。

授業計画	
第1回	振り返り
第2回	体験入学スタッフワーク 1
第3回	体験入学スタッフワーク 2
第4回	進路
第5回	進路による課題研究
第6回	進路による課題研究発表
第7回	分野別用語 1
第8回	分野別用語 2
第9回	実機取扱い 1
第10回	実機取扱い 2
第11回	模擬仕込み 1
第12回	模擬仕込み 2
第13回	作品解釈、夏の体験入学仕込み
第14回	夏の体験入学仕込み
第15回	夏の体験入学仕込み稽古・通し稽古